



## 撮影した写真をいじってみよう ②

今回は写真編集ソフト Adobe Photoshop Elements 7 を使った

①写真の「切り抜き」方法と

②「不用部分の削除」方法について紹介します。

これは他の写真と合成するときに必要な大変便利な機能です。

### 1. 写真を好きな形に切り抜こう

四角い形で切り抜くには、PC クラブ資料 20170719 の「写真をトリミングしよう」で紹介しましたが、今回の切り抜きは丸、三角、菱形などの定型形状から、さらには写っている人物、動物、花、乗り物などそのものだけを切り抜く方法について紹介します。これをマスターすれば写真にいなかったペットと一緒にあったり、食卓に花を添えたりして見栄えが大変よくなります。

#### ① 図形で切り抜く方法

Adobe Photoshop Elements を起動させて写真編集モードで開き、切り抜く写真を開きます。

画面左にあるツールボックスの「型抜きツール」を選択し、上部にあるオプションバーの「切り抜き」にチェックを入れ、その左にある「シェイプ」図形ボタンをクリックすると色々な形のアイコンが出ます。そのダイアログボックスの右上にある二つの三角をクリックすると型の分類が出ますので「すべてのシェイプ」を選択します。

たくさんの図形が表示されますので、そこから好みの型を選びクリックし、写真の上でドラッグするとその型で切り抜かれます。必要に応じて外枠を移動させ形状を調整します。カットされた部分は透明ですので他の写真に貼り付けても、その形状のまま貼り付けられます。

#### ② 対象物だけを切り抜く方法 - その1 (クイック選択ツールを使用) -

a. まず残したい対象物だけを選択します。

左にあるツールボックスの「クイック選択ツール」をクリックし、写真上で残したい対象物の上でドラッグすると選択されていきます。

上部のオプションバーで選択ブラシの大きさの変更、選択範囲の追加、削除もできますので必要に応じて修整します。

b. 対象物以外を削除します。

「a」で対象物を選択した後、画面上部のメニューバーの「選択範囲」をクリックし、「選択範囲を反転」を選択すると、対象物以外が選択されるようになります。(選択範囲が反転します)

次にツールボックスの「消しゴムツール」⇒「背景消しゴムツール」を選択し、写真上をドラッグすると不用部分が消されます。この消しゴムツールのブラシをオプションバーで大きくすればより早く処理できます。

- ③ 対象物だけを切り抜く方法 - その2 (マジック抽出を使用) -
- a. メニューバーの「イメージ」⇒「マジック抽出」を選択します。  
「マジック抽出」画面が表示されるので、その左側上部にある「描画ブラシツール」を選択し、残したい対象物を適当に描画します。
  - b. 次に、「描画ブラシツール」の下にある「背景ブラシツール」を選択し、削除したい部分を適当に描画します。
  - c. 残したい対象物、消したい部分を描画すれば、画面右上部にある「プレビュー」をクリックすると対象部分だけが残り不用な部分は削除されます。
  - d. 輪郭のズレは画面左側の「選択範囲削除ツール」と「選択範囲追加ツール」で修整します。
- ② 項の「クイック選択ツール」も、③項の「マジック抽出」もその輪郭が一度でうまくいかないのが、その修整は画面を拡大して背景消しゴムツールで仕上げてください。対象物より少し大きめに選択することもポイントです。

## 2. 写真の保存

切り取った写真を保存するには「ファイル」メニューの「別名で保存」を選択して、名前を付けて保存しましょう。

その場合のファイル形式(拡張子)は、Photoshop 形式(.psd)で保存しましょう。それ以外のJPEGやBMPなどの形式で保存すると、対象物以外の背景などを削除し透明にした部分が「白色」で保存され、他の写真と合成したとき背景が白くなってしまいます。

また、レイヤーを作った場合はそのレイヤー情報も削除されますので、再編集の可能性があるときは、必ずPhotoshop(.psd)形式で保存しておきます。但し、この「.psdファイル」は一般的な画像ソフトWindowsフォトビューワ-とかペイントなどでは見ることはできませんので、見たい場合は両方で保存しておきましょう。

### 【参考】用語解説

「クリップボード (clipboard)」とは、コピーアンドペーストやカットアンドペーストなどの操作をする際に、一時的にデータを保存しておくメモリー領域。

「プリントスクリーン (print screen)」とは、ディスプレイ画面全体を画像データとしてコピーしたいときに操作するボタン。この時もクリップボードに保存されます。

「レイヤー (layer)」とは、積み重なっている状態、及びそのシート。

「.jpg【拡張子】」とは、画像ファイルの形式の1つ。他にBMP(.bmp)、PNG(.png)、GIF(.gif)など、いくつかの種類があります。

「.psd【拡張子】」とは、画像編集ソフト「フォトショップ (Adobe Photoshop)」のファイル。各レイヤーがそのまま保存されます。

「ヒストリー (history)」とは、アプリケーションで行った操作などの履歴。